各社ご担当者様

2020年6月15日

平素より大変お世話になっております。

JICAインド事務所では、日本企業とインドの社会的企業をつなぐプラットフォームとして、「SDGsビジネス共創ラボ～つながるラボ～」を立ち上げました。

インドでは、医療、教育、農業、廃棄物、エネルギーなどの様々な分野で、課題を抱えています。これらの課題を解決するために、革新的なビジネスモデルを通じ、課題の解決に取り組んでいる社会的企業が数多く存在しています。これらの企業は、革新的なアプローチやサービスを通じて、農村部の脆弱なコミュニティを含むインド各地で、社会的なインパクトを生み出しています。インドの社会的企業と優れた技術を持つ日本企業が連携することで、これまで難しかった農村や地方部のラストワンマイルへのアプローチが可能となり、インドに適した商品やサービスを提供し、新たなビジネスモデルが生まれる可能性があると考えます。

これらの新たなビジネスが生まれ、インドが抱える開発課題へ取り組み、それを解決することによって、持続的開発目標（SDGs）が少しずつ達成されていくことが期待されます。特に、新型コロナウィルスがインド国内で蔓延し、インドの持続的な社会の実現を脅かす危機的な状態に陥っている中、新たな課題解決のアプローチが必要となっており、すでに複数の社会的企業が新たな取組を始めています。

このような状況の中、JICAインド事務所では、インドの社会的企業を支援するIntellecap社やArun社と連携し、新たなパートナーシップを生み出す場の提供として、「つながるラボ」を立ち上げました。SDGsのスローガンである「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、「つながるラボ」が日本企業とインドの社会的企業のパートナーシップを促進し、直接的・間接的にインドの持続的開発目標の達成に貢献することを目指します。

現在、分野別のワークショップや関連行事を計画中です。今後の最新情報は「つながるラボ」のウェブサイトでお知らせします。

「つながるラボ」の詳細や今後のイベント情報については、下記のウェブサイトをご覧ください。

（日本語）<https://www.jica.go.jp/india/office/others/tsunagaru.html>

（英語）<https://www.jica.go.jp/india/english/office/others/tsunagaru.html>

お問い合わせは、弊事務所の「つながるラボ」チームのメールアドレスにご連絡ください。

[tsunagarulab@jica.go.jp](mailto:tsunagarulab@jica.go.jp)（担当：尾久、篠原、大地田）

本件について、皆様のご関心を頂ければ幸いです。

「つながるラボ」事務局